大師御訓文

瑎遮那之秘密秘先方ニ雖當所ハ高野ニ
樹下之者幽部峯内流淮也為加持道
終不斷ニ諸句ニ有信志ニ授寺ニ信之
可得先葉佛我山行道思臣者ハ舎利者
毎日ハ三悪持力道先安養實刹ニ南来
我山慈等脱法可為下聴衆ノ菩薩上
やまかいのまけなる人
揚名ハ寺ヶ各かわをぶ代之職掌をかく
法之を守さ候之り
祢のこハいくほうきりうすへりく三一そ又おんろし
無餘ハ銀器四极よむりしハそりは三一ニは
ごといきん多かるり
さかういよ三紀弁もの有くいなさしくみそ行
高野ろり人の無比衣裳いつく待見あり
二條流設上ハ高野此人衛きつかわとい心
右源氏物語三ケ秘決ハ相傳之正流奉授
禅定殿下訖被申道之法度留之而へ
有滿脱者也

天正二十年四月廿日權大納言　資澄

九曜文庫